

# 台風12号、管内に深い爪痕

## J A各支所やAコープなどで 災害義援金の募金箱を設置

9月3日から4日にかけての記録的な豪雨により、紀伊半島に甚大な被害をもたらした台風12号。JA紀南管内でも土砂崩れや河川の氾濫が相次ぎ、とりわけ田辺市の伏見野地区と熊野地区では、土砂災害により尊い人命が犠牲になる未曾有の大災害となりました。亡くなられた方々はじめ、ご家族の皆様にご心からお悔やみ申し上げます。JAでは今回の災害に対し、義援金の募金箱を設置しました。皆様のご協力をお願いします。

JA紀南管内では、台風12号の大雨で大規模な土砂災害や河川の増水が起こり、家屋の倒壊、道路の遮断などが発生。農業関連でも園地の崩落や農産物が冠水するなどの被害を受けました。JA紀南は共済加入



被災現場で土砂崩れの惨状について説明を受けるJAの中家組合長(左から2人目、9月13日田辺市内で)

者に対し、建物や車両被害の査定を進めています。農業関連では6億6550万円の被害額が算出されています。(9月15日時点)

これを受け、JA紀南では県の義援金活動に呼応して、JA紀南の各支所・事業所に募金箱を設置しました。募金は県の「募金配分委員会」の協議により、県内被災地の行政に配分されます。



台風12号の災害支援募金(AコープA P I A)

被災された皆さまにお見舞い申し上げ、一日も早い復興を願うとともに、地域の皆さまの募金活動への温かいご協力・ご支援をお願いいたします。



園地の崩落やハウスなどの施設の倒壊、民家を巻き込んだ土砂崩れなど被害が各地で発生

### 熊野川の氾濫で大被害

JAみくまの施設復旧へ  
JAグループ和歌山が支援隊を派遣



堆積した大量の土を撤去する支援隊

台風12号によりJAみくまの(本所II那智勝浦町)管内の支所やAコープが大きな被害を受け、業務が再開できない状況が続いている中、JAグループ和歌山は9月26・27の両日、県内JAから募集

した災害支援ボランティアを現地に派遣。JA紀南からはのべ9人の職員が、新宮市熊野川町の三津ノ支所の復旧作業に当たりました。同支所は近くを流れる熊野川が氾濫し、2階まで水没するなど壊滅的な被害を受け、支援隊は一面30センチほど堆積した土の撤去作業を行いました。



川の氾濫によって水量が家屋の屋根まで達した三津ノ支所周辺(新宮市熊野川町)

JAみくまの職員は「雨がよく降る地域といっても、1800ミリを越えるのは初めて。河川の氾濫で電柱に屋根や車が引つかかっていた光景は忘れられない」と話していました。

### 台風12号で被災された皆様へ

JA紀南代表理事組合長 中家 徹

台風12号による豪雨は、JA紀南管内でも過去に例を見ない甚大な被害となりました。尊い命が奪われ、家屋が倒壊、浸水、農地や道路はあちこちで崩落、寸断され、営農、生活に大きな影響を与えました。

現場を見て、そのすさまじい惨状に目を覆いたくなくとも、あらためて自然の脅威を痛感した次第です。被災された皆様にご心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧、復興を祈念致します。JA紀南としても、災害に屈することなく農家、農村を守り、地域社会の発展に貢献するという初期の目的達成に向け全力を傾注してまいります。



自然災害にも揺るぎない  
大きな安心の柱を。



地震などの自然災害や  
火災からマイホームを守る。  
小さな損害にも、  
しっかり対応する保障です。

建物更生共済

むてき

●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。  
■ホームページアドレス <http://www.ja-kyosai.or.jp>  
サンキューキャンペーン実施中!

11481050220

### カルチャー教室 生徒募集

手話教室

◎日時 第1・3水曜日 午後7時半～8時半  
◎受講料 5カ月(11月～3月) 大人5,000円、小学生以下2,500円  
◎準備物 筆記用具

ヨーガ教室

◎日時 第2・4水曜日 午後7時15分～9時  
◎受講料 5カ月(11月～3月) 5,000円  
◎準備物 バスタオル、またはヨーガマット

料理教室(夜の部)

◎日時 第1・3水曜日 午後7時～9時  
◎受講料 5カ月(11月～3月) 5,000円  
◎準備物 エプロン、三角巾、筆記用具

■場所 JA紀南ふれあいセンター  
〒646-0028 田辺市高雄3丁目22-19

■お申し込み・お問い合わせ  
JA紀南ふれあい課 電話:0739-25-5806